

第 1 回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立市岡高等学校
校長名	松永 淳子

開催日時	令和 3 年 6 月 28 日(月)16:00～
開催場所	大阪府立市岡高等学校 2 階 校長室
出席者（委員）	深野康久会長、藤田正樹委員、西村誠委員、尾形聡委員、竹川まゆみ委員、小松茂委員
出席者（学校）	松永淳子校長、島和広教頭、青木一規首席、河村未来首席、梅田立教諭、近藤晃弘教諭、田中風菜教諭
協議資料	・ 令和 3 年度 学校経営計画及び学校評価 ・ 令和 4 年度使用教科用図書選定理由書(案) ・ 令和 2 年度 学校経営計画及び学校評価 ・ 市岡高校卒業生の進路状況と入試結果 ・ 令和 3 年度 第 1 回 授業アンケートについて
議題等	
(1) 確認・報告事項 ① 「教員の授業とその他の教育活動に関する意見書」について ② 今年度の学校経営方針と取組みの状況について ・ 「学校経営計画及び学校評価」について ・ 「令和 4 年度使用教科書選定」について ③ 令和 2 年度進路状況について ④ 令和 3 年度授業アンケート実施について (2) 協議 ・ 市岡高校の現状について	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
(1) 確認・報告事項 ・ 「令和 3 年度 学校経営計画及び学校評価」について 今年度は COVID-19 流行もあり、中期的目標 1-(3)「安全で安心な学校をつくる。」については特に、校医・産業医の先生方との連携のもと強化する。 ・ 「市岡高校卒業生の進路状況と入試結果」について 大学進学人数は過去 8 年間最大。 国公立合格率上昇。2 年生での国公立選択者は減少していたため、選択した生徒が頑張った。 私立大学の共通テスト利用合格者は年々上昇している。また、入学金、授業料納入後の追加合格が目立った。募集人数の増加、浪人生の減少に関連して、合格ラインの点数が下がっている模様。 ・ 「授業アンケート」について	

今年度は7月と12月に実施予定。

(2) 協議

・不登校について

中学校時代の不登校経験の流れから、本校入学後に不登校になっているケースもある。COVID-19 関連の不登校は目立つほどではない。

・COVID-19 について

COVID-19 に関連して、大学ではオンライン授業への慣れが見られ、学校へ来ることの意味が薄れてきている。高校でもタブレット端末の導入に伴って登校する意義を見失う生徒が出ないかが心配。タブレット端末は「学校で使う」ことを意識すべきである。

・小・中・高校生の自死事案について

COVID-19 流行以降、小、中、高校生の自死事案が深刻に。SNS などで「死にたい」とつぶやく子どももあり、学校、家庭、心療内科などが連携して厳格な体制で子どもの命を守らなければならない。

・入学者選抜試験の倍率について

従来多かった大阪北東部、地元からの志願者が減少している。入学者へのアンケート・ヒアリング方式による志願理由調査、中学校訪問、オープンスクールの組み合わせによる適切なアピールが必要。また、合同説明会などで本校の特色等をアピールし、差別化を図ることも必要である。

・タブレット端末の導入について

秋以降のタブレット端末の導入について、生徒の方が機器に詳しいことが十分に考えられるため、教員側も全員が活用できるように学ばなければならない。

※次回の協議会は11月15日(月)16:00~

都合のつく委員には14:40 までに来校いただき、7限の授業参観を予定。